

# コードチェンジ

須藤功平

株式会社クリアコード

実践リーダブルコード

2015-06-24

# 目的

リーダブルな  
コードを探す

# おさらい：今日の体験内容

- ✓ 「まず自分が読み始める」
- ✓ 「リーダブルコードを探す」  
(読みにくいコードは今は置いておく)
- ✓ 「リーダブルの基準を共有」  
(チームでのリーダブルコードができる)

# ポイント

リーダブルじゃないコードより  
リーダブルなコード

# リーダブルじゃないコード

- ✓ 見つけやすい
  - ✓ 異質
  - ✓ 読んでいると詰まる
- ✓ 今日のチャレンジ
  - ✓ 気をとられない

# リーダブルなコード

- ✓ 見つけにくい
  - ✓ まわりのコードになじんでいるから
  - ✓ ずっと理解できていっかからない
- ✓ 今日のチャレンジ
  - ✓ 意識して見つけよう！

# やること

- ✓ 他の人のリポジトリーをfork
- ✓ どこまで進んでいるかを把握
  - ✓ リーダブルコードを探す
- ✓ 開発を継続（改良）
  - ✓ リーダブルコードを探す

# リーダブルコードを発見！

- ✓ メモに残す
  - ✓ forkしたリポジトリのissueに書く
- ✓ メモの内容
  - ✓ 実際のコードのURL
  - ✓ リーダブルな理由
  - ✓ 見つけたきっかけ

# メモ例

タイトル：統一されたスタイル ← リーダブルな書き方の名前

↓本文↓

--

URL: <https://github.com/kou/.../commit/eb02be>

コード:

```
@@ -64,7 +64,7 @@ void add_recipe_to_RecipeList(...){  
    void open_RecipeList(RecipeList *list, char *path) {  
        FILE *fp;  
        /* ファイルを開く */  
-       if ((fp = fopen(path , "r")) == NULL){  
+       if ((fp = fopen(path , "r")) == NULL) {  
            fprintf (stderr, "ファイルが開けません\n");  
            fclose(fp);  
            exit(EXIT_FAILURE);
```

理由:

ファイル内でスタイルを統一しているので読みやすくなっている。

# リーダブルコードとは

- ✓ 読む人基準
  - ✓ 「読む人」が 読みやすいなら  
リーダブル
- ✓ 読む人 (=自分) 基準でよい
  - ✓ 自分はどんなコードが  
リーダブルだと思うのか  
言語化してみよう
  - ✓ 凝った書き方を見つけるのは  
目的ではない！